

りゅーとぴあ演劇スタジオ キッズ・コース 第1回公演

「町から来た少女」

ヴォロンコーワ原作 / 岩波少年文庫より

演出 武居 昌志

美術 二村 周作

振付 内堀 照子

歌唱指導 西潟 明美

作詞 岡本 おさみ

作曲 名和 克浩

2000年

3月25日(土) 開場14:30 開演15:00

3月26日(日) 開場13:30 開演14:00

新潟市民芸術文化会館<スタジオB> 入場無料

※整理券が必要です。往復ハガキに公演名、入場者名、希望日、連絡先と、返信用の宛名欄に送付先のご住所をご記入のうえ、お申し込みください。

ハガキ1枚につき2名様まで入場できます。2月29日(火)必着。なお、定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。

お問い合わせ：新潟市民芸術文化会館 TEL 025-224-7000
<9:00～17:00/休館日は除く>

■製作・主催(財)新潟市芸術文化振興財団



新潟市民芸術文化会館

〒951-8132 新潟市一番堀通町3番地2 (白山公園内)



第1回公演

「町から来た少女」

ヴォロンコフ原作/岩波少年文庫より

いろいろな言い方はあるにせよ、さまざまな経緯を端折って、乱暴に言えば、演劇の作り方を十分に知っている市民を育てよう、という目論見が、りゅーとぴあのスタジオBを拠点に始まり、まず、アクターコースの30名が、「市民(だけ)の手で芝居を打つ」ために必要な、俳優としての訓練を受けている。

この「町から来た少女」に出演する小中学生も、その、演劇スタジオ・アクターコースに大勢のおとなたちにまじって応募してきた。しかしながら、アクターコースの「夏の夜の夢」は、おとなの恋の物語。申し訳ないけど、子どもの出る幕は、なし!

「小中学生、ゴメンナサイ! か…」
スタッフAは、腕組みの:しかめっ面。
「でもさ、おとなよりうまい役者がゴロゴロいるんだよ、もったいないよ」
スタッフBが、身を乗り出す。
「子どもだけのコースをつくろうよ。アクターコースに対して、キッズコース、ってさ」
「それは、いいっすねえ」

「やらせたい台本があるんだけどね…」
笹部プロデューサーが送ってきたのは…。

第2次世界大戦末期のロシア。
ナチスドイツの空襲で、家族と家を一瞬にして失ったワーリャは、冬の雪野原をさまよい、とある村にたどりついた。

行くあてもなく立ち尽くす彼女に、ひとりの婦人が声をかけた。

ダーシャというその婦人には、育ち盛りの3人の子どもがいる。

しかも、夫は出征中で、決して楽な生活ではないのだが、ワーリャを暖かく迎え入れ、養子として育てる決心をするのだった…。

戯曲が描いているのは、本来の子どもらしさ。子ども社会の純粋な喜怒哀楽と、感情を失ったワーリャの孤独。

冬が春に移りゆく中、変化していくワーリャと周囲の子どもたち…。

それが、生き生きとステージに現われるのを楽しみにしてほしい。

現代っ子は、なによりもためらいがない。さらに、演じたいと思わない分、つまり、「演じなければ」とか、「役になりきる」などという「下心」も無いことが、未知の言葉や、与えられたシチュエーションに対する直接的なりアクションの確実さとなって稽古場に現われる。

これらは、なによりも、本番で生きる大きな財産に違いない。 演出 武居 昌志

出演：栗林 紗美
高澤 明日香
塚野 星美
塚野 夢美
傳川 光留
原山 紅花
諸橋 明日香

2000年

3月25日(土) 開場14:30 開演15:00

3月26日(日) 開場13:30 開演14:00

りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館くスタジオB>

入場無料：整理券が必要です。往復ハガキに公演名、入場者名、希望日、連絡先と、返信用の宛名欄に送付先のご住所をご記入のうえ、お申し込みください。ハガキ1枚につき2名様まで入場できます。 2月29日(火) 必着。
なお、定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。

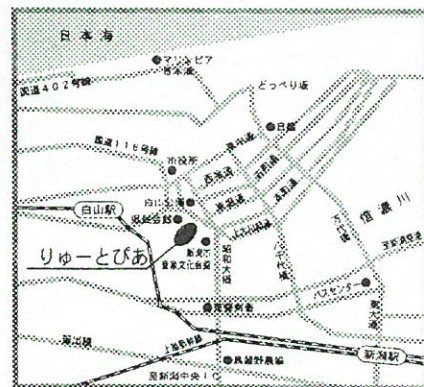
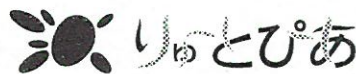
■お問い合わせ

新潟市一番堀通町3番地2

新潟市民芸術文化会館

Tel 025(224)7000

<9:00~17:00/休館日は除く>



- 新潟駅より車で7分 ●関越自動車道/磐越自動車道新潟中央ICより車で18分
- 新潟駅万代口より「昭和大橋経由入船町」行で「白山公園前」バス停下車徒歩2分、「新潟県庁」行で「陸上競技場前」バス停下車5分、「信濃町」行で「市役所前」バス停下車徒歩7分